



2023/6/27
Nexar Japan

- 1) Nexar社の紹介
- 2) 米国での実績
- 3) 日本での実績及び取組状況
- 4) 弊社サービスのプライバシー保護への徹底した配慮も含む技術的な特徴
- 5) 日本市場における今後の展望

会社概要

2020年より日本チームを設置、2022年に法人化し、本格的に日本でもサービスを展開

設立：2015年1月

法人： テルアビブ
カリフォルニア州
ニューヨーク州
東京 渋谷



従業員数：130名

総資金調達額：US\$150M (約200億円)

投資家：Aleph, Qumra, Corner Ventures, Ibex Ventures, Mosaic, サムソンネクスト, 損保ジャパン, State Farm, GE, Catalyst, Micron, Atreides, Valor, 他

創業者



Eran Shir
(エラン・シール)
CEO



Bruno Fernandez Ruiz
(ブルーノ・フェルナンデス・ルイス)
CTO

【日本チーム】

始動： 2020年1月
設立： 2022年5月
会社： 株式会社Nexar Japan
住所： 東京都渋谷区道玄坂1-12-1
渋谷マークシティW22階



Becky Peer
(ベッキー ピア)
Japan GM



平戸慎太郎
代表取締役



山本幸裕
日本支社長



菊田幸男
日本事業長

- USでは一般ドライバー向けに、既に70万台を超えるドラレコを販売（シェアは2番手以下と大きく水をあけてトップの15%）
- ドラレコからクラウドにアップロードされた道路状況データを解析し、各種ビジネスユース向けにサービスを展開
- 今期（2023年1月～）30億円以上の売上を見込む（前期は12億円程度）

情報収集デバイス

データ提供プラットフォーム

提供サービス

既存顧客

自社製ドラレコを主にC向けに販売・活用
→すでに70万台が全米で走行中

顧客向けU/Iとして、NexarCityStreamが稼働中

現在はB2B中心にサービスを提供中（ドラレコ購入者にはC向けサービスも提供中）

以下の顧客群に各種データ・サービスを提供・実証展開中

最新鋭機は4Kカメラ/LTE/エッジ・モジュール一体化

クラウドに収集された全米の道路状況データを解析、さまざまなニーズに対応したデータを抽出

リアルタイム情報

- ① 交通事故（発生検知・状況再現）
- ② 道路規制検知
- ③ 道路工事検知

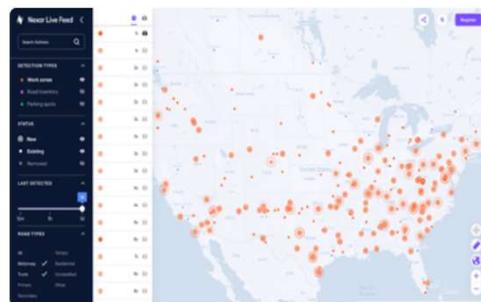
- ✓ 自動車損保会社 ①
- ✓ ライドシェア事業者 ①
- ✓ 州道路管理者 ②,③
- ✓ 高速道路管理者 ②,③

OSM（Open Street Map）上にプロットする形で提供

ヒストリカル情報

- ④ 道路変化点検知
- ⑤ 交通事故統計データ
- ⑥ バーチャルカメラ（街路メッシュ毎の高鮮度360度画像 → ストリートビューのリアルタイム版）

- ✓ 地図整備会社 ④
- ✓ カーメーカー ⑤
- ✓ 自動運転開発会社 ⑤
- ✓ 不動産会社 ⑥
- ✓ ロードサイドチェーン ⑥（例：ファストフードチェーン）



- 日本では大手損保会社と同社のドラレコデータを活用した交通事故分析を実サービスとして提供中
- 得られる情報は保険契約者の自宅をベースとした幹線道路が中心となっている
- 他にも実証実験段階ながら、ビジネス化が近い案件も複数存在
- 米国で稼働中の総合プラットフォーム「NexarCityStream」の日本版も、実証実験の一環として一部エリアを作成中も、本格稼働はこれから。

情報収集デバイス

- ✓日本ではB2Bのみにフォーカス
- ✓ドラレコ自体の普及率が高く、これまでは協業パートナーが採用済の既存ドラレコを積極活用
- ✓足許では必要に応じNexar製最新型ドラレコを提供

他社製ドラレコ



Nexar製ドラレコ



データ提供プラットフォーム

- ✓顧客向けU/Iアプリとして、日本版 Nexar CityStreamを構築中
- ✓ベースとなる地図は日本ではOSMの信頼度が低いいため有力地図会社のデータを活用

NexarCityStreamの日本版を構築中



現状の動画収集状況プロット



匿名化（個人情報の保護）

○最新で高度な技術を用いながら、GDPR等の各国の個人情報保護規制に準拠し、個人情報やプライバシー保護を第一プライオリティにおいたシステム設計
 ○ドラレコ搭載のエッジAIを使用して、潜在的に個人を特定可能な識別情報（ナンバープレート、歩行者、自車のダッシュボードへの映り込み、第三者自動車のドライバー他）を全て削除、もしくはぼかしを入れてエッジで匿名化。



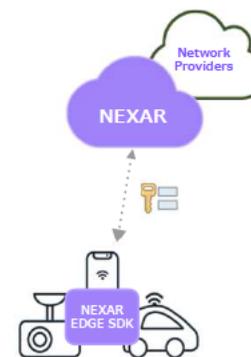
GDPR、CCPA、日本の個人情報保護法を遵守したアーキテクチャーを構築



ISO27001及びISO270017 認定

セキュリティ（ネットワーク、通信環境）

セキュリティ強固なインフラを設置し適用



TLS/mTLS, WAFを用いたクラウド環境、WiFi環境、設定



Wi-Fi

- WPA2
- 802.11x
- EAP-TLS / TTLS
 - PAP/MSCHAPv2
 - PSK
- WISPr
- Hotspot 2.0



4G Private Networks

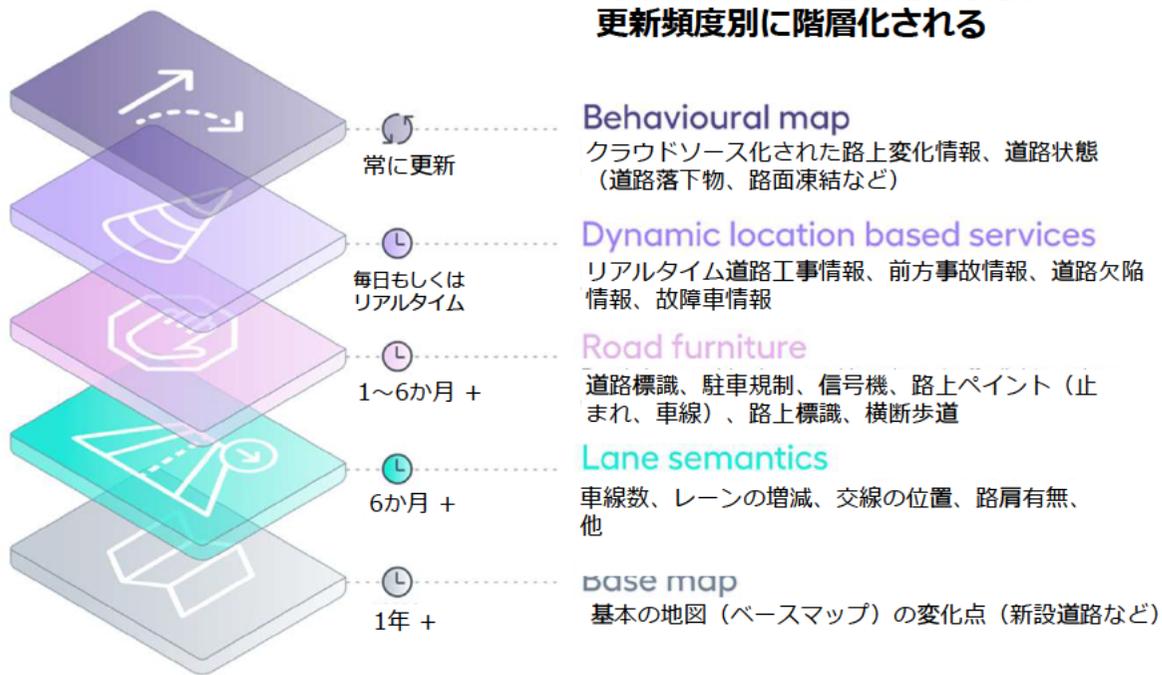
通信コネクションにおいて最新の認証セキュリティ技術を活用。プライベートネットワークとして4Gのコネクティティを実現

日本市場における今後の展望

- Nexarは将来的にはこれらの技術やアプリケーションを使って、安心・安全・便利で住みやすい社会の発展に貢献したいと考えています。
- その一環として高度で安全な自動運転を実用化するために必要とされる**高精度3D地図**を**低コスト**で実現し、自動運転を日常的に運用していくために必要となる道路に関する様々な**変化情報**を、階層ごとに**正確な位置情報**と共に**リアルタイム**で供給することを目指しています。（左下図参照）
- 前述の損保会社様などのニーズに加え、**自動車メーカー**、**自動運転開発会社**、自動運転を**運用する事業者や公的機関**などからの需要があると認識しています。
- 日本郵便のような全国津々浦々で配達車両を運用する事業者との協業親和性は高いと考えています。

ドラレコデータから抽出された情報群

すべての情報は緯度経度を付与され
更新頻度別に階層化される

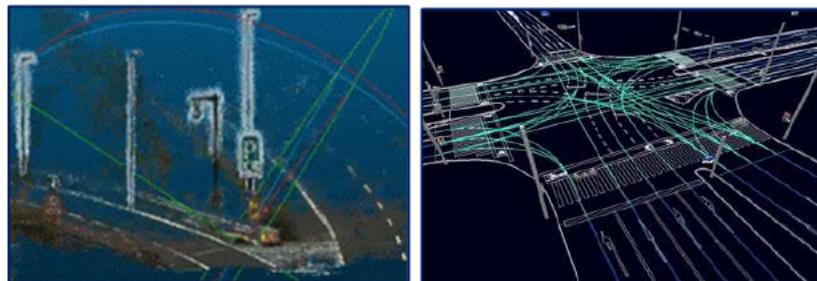


自動運転用アルゴリズム高度化、安全性向上



Lidarに代わる点群地図の作成
(道路ペイントも検出可能)

高精度地図整備
(HD3DMapの生成)





nexar